

令和8年度 学校案内

沼津市立沼津高等学校・中等部



大きく成長したい そんな君に応える学校です



沼津

教育目標

誇り高い沼津を創造する貴き志を持つ人づくり

校 訓
ぐ どう

求道

沼津市立沼津高等学校・中等部は、戦後の混乱期にあって「日本を、そして沼津を立て直すには教育をおいてほかにない。」という当時の沼津市長の理念と市民の熱意のもと、開校されました。以来、困難に立ち向かう勇気と行動力を持ち、挑戦心に豊む個性的な人づくりを目指す象徴的な言葉として、「求道」を校訓としています。



校訓	求道
使命	「文・武・芸」の三道鼎立で人間力を磨く中高一貫校
教育目標	誇り高い沼津を創造する 貴き志を持つ人づくり
ビジョン	あすへのゆめをみつけ あゆみ続ける

生徒育成方針

困難に打ち克つ逞しさ
自己の能力を向上

多様な個性を認め
協働して課題解決

主体的に地域社会
の創生に貢献

教育課程編成・実施方針

中高6年間のキャリア教育

各教科の授業

総合的な学習(探究)の時間

特別活動

部活動

自分で課題を立て、情報を
集め、分析して表現できる

多様化する社会において
グループで協働する

郷土を愛し誇りを持ち
主体的に行動できる

高3

高2

高1

中3

中2

中1

Ⅲ 夢の発展・飛躍期

Ⅱ 夢の基盤充実期

Ⅰ 夢の基礎定着期

Y:国公立・難関私立大

G:総合系・文系

Yコース
文系/理系

Gコース
文系/理系

Yコース
文系/理系

Gコース
文系/理系

選抜
クラス

普通
クラス

普通
クラス

一般
入学生

普通
クラス

普通
クラス



生徒募集方針

進路実現に向けて
積極的に取り組む

学習、部活動、行事等
に積極的に取り組む

地域の発展に貢献
しようとする意欲

沼津市立沼津高等学校・中等部

〒410-0031 沼津市三枚橋字鐘突免673番地 TEL 055-921-0805(代) FAX 055-921-7313
ホームページ <http://www.numazu-szo.ed.jp/itinuma-h/> Eメール numaichi@numazu-szo.ed.jp

市立沼津高校 5つの魅力

I

進路実現に向けたコース設定と補習

小集団クラス編成・習熟度別授業編成

- 学年200人定員を6クラス編成で1クラス33～34人のクラス運営を実施しています。
- 英語、数学では習熟度別授業を実施し、学力向上に取り組んでいます。
- 英語力の向上のため、英検2級取得やGTECに力を入れています。

目的別進路コースの設定

- 1年生に選抜クラスを2クラス設置。高い目標を達成できるよう指導しています。
- 選抜クラスから継続してY(鷹^{ようほう}峰)コースを設定しています。国公立大学から難関私立大学への進学に対応できる理系・文系コースです。
- G(求^{ぐどう}道)コースは大学・短大の他、専門学校や就職など幅広い進路に対応する総合コースです。

ボランティア活動の推進

- 自他の尊重を基本とする生活指導をおこなっています。心を育む「1部活動1ボランティア」

II

持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成

グローバル人材の育成

- 地域(沼津市)探究の充実
- シンガポール修学旅行で国際理解、異文化理解、外国語教育、企業教育等を学びます。

III

中高一貫校

東部の公立高校では唯一

- 1学年に一貫生約80名、一般生約120名が、互いに切磋琢磨して大きく成長できる学校です。

IV

設備で効率を高める学習環境

優れた施設環境と立地環境

- 最新の施設、各教室にプロジェクターと冷暖房を完備しています。
- どの教室でも校内Wi-Fiが接続可能なので、ICTを活用した授業が行われています。
- 沼津駅から徒歩15分、バス5分、自転車10分(駅前無料駐車場あり)とアクセスはとても良いです。

V

高みを目指す活気ある部活動

高いレベルでの文武両道を実施

- 「野球」「柔道」「バスケットボール」「陸上」「女子バレーボール」「吹奏楽」は、学校を牽引する部活動として活躍しています。「書道」「バトン」等も全国を目指し活動しています。



沼津市立高校・中等部ロゴ

本校のコンセプトである

「あすへの
ゆめを
みつけ
あゆみ続ける」を、

生徒が夢に向かいあゆみ続ける
様子を表しています。

全校生徒で取り組む学校行事

- 4 入学式・対面式
部活動紹介
- 5 鷹峯祭
(体育の部) (文化の部)
- 6 大学見学 (2年生)
壮行会
- 7 野球応援
勉強会
一日体験入学
- 8 夏休み
- 9 生徒総会
オープンスクール
学校説明会①
- 10 大学模擬授業
遠足 (1・3年生)
オープンスクール
- 11 シニアティーチャー
学校説明会②
学校説明会③
- 12 修学旅行 (2年生)
冬休み
- 1 百人一首大会
- 2 持久走大会
- 3 卒業式
球技大会
中高合同探究発表会



▲修学旅行(B&S研修)



▲修学旅行(シンガポール)



生徒会長 3年 菅野 咲貴(中等部出身)

皆さんこんにちは!

本校では生徒一人ひとりが自分の夢を見つけ実現するための様々な取り組みや、中高一貫校という本校の特色をいかした活動が多く行われています。

例えば、シニアティーチャーというイベントでは高校生が中等部生に勉強を教えることで、お互いにより理解を深めることができます。探究発表会では中等部生から高校2年生までが縦割りのグループに分かれて発表するため、多様な価値観に触れ新たな気づきや学びを得ることができます。さらに鷹峯祭では人数の多さをいかし、大きな規模でステージ発表や売店を行うことができます。

また、進路講演会や個別指導など先輩方や先生方から手厚いサポートを受けることができます。2年生からは文理だけでなく、Y(鷹峯)コースとG(求道)コースに分かれるため、自分の進路に近い人と学校生活を送ることで進路実現に対するモチベーションを高く保つことができます。

私は中等部の頃から本校に通っていますが、新たな発見の毎日で楽しく学校生活を送っています。みなさんもぜひ本校で3年間を過ごしてみませんか。



▲鷹峯祭(文化の部)



▲鷹峯祭(体育の部)



▲入学式



▲壮行会



▲夏休み勉強会



▲シニアティーチャー



▲探究発表会



▲卒業式



進路実現を目指して

進路行事

4月	初期指導(1年) 就職ガイダンススタート(3年) 進学補習スタート
5月	全統模擬(2・3年希望者)
6月	看護医療講座スタート PTA大学見学会 探究活動(1年) 大学見学(2年) リハビリ職講座 専門学校ガイダンス 進学説明会参加(3年) 前期土曜補習スタート(3年)
7月	第1回進研記述模試 夏季進学補習 夏の勉強合宿(宿泊なし)(2・3年)
8月	学問・職業研究(夏休み課題1年) オープンキャンパス参加(夏休み課題2年)
9月	土曜補習スタート GTEC(高1)
10月	探究活動(1・2年)
11月	第2回進研記述模試
12月	大学・短大・専門学校出張模擬授業 冬季進学補習 GTEC(高2)
1月	第3回進研記述模試 探究活動(1年) 第一志望宣言(2年)
2月	進路系統別模試(2年)
3月	保護者対象進路講演会 卒業生による進路講演会 小論文講演会・小論文模試



順天堂大学との高大接続事業による看護医療講座(ディベートの様子)



▲卒業生による進路講演会



▲リハビリ職講座



▲3年生 夏の勉強会

令和6年度卒業生の進路結果

進路先	大学	短大	一般専門	医療看護専門	就職・公務員	進学準備	その他
人数	134	6	18	17	13	2	3
男	62	1	6	4	4	2	2
女	72	5	12	13	9	0	1

過去3年間(令和4年～6年度)の主な合格先

4年生大学	国公立	(国立大) 北海道大学、北見工業大学、室蘭工業大学、北海道教育大学釧路校、弘前大学、秋田大学、山形大学、東北農林専門職大学、茨城大学、宇都宮大学、群馬大学、東京外国語大学、東京農工大学、電気通信大学、横浜国立大学、上越教育大学、福井大学、富山大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、和歌山大学、香川大学、九州工科大学 (公立大) はこだて未来大学、釧路公立大学、千歳科学技術大学、旭川市立大学、青森県立保健大学、秋田県立大学、前橋工科大学、高崎経済大学、石川県立大学、横浜市立大学、山梨県立大学、都留文科大学、長野大学、諏訪東京理科大学、静岡文化芸術大学、静岡県立大学、三重県立看護大学、福知山公立大学、県立広島大学、山口県立大学、島根県立大学、下関市立大学、高知工科大学、北九州市立大学、宮崎公立大学、名城大学
	私立	上智大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、中央大学、法政大学、立命館大学、関西学院大学、南山大学、芝浦工業大学、明治学院大学、國學院大学、成城大学、獨協大学、工学院大学、東京農業大学、東京都市大学、東京音楽大学、東京薬科大学、東京女子大学、津田塾大学、北里大学、日本体育大学、日本女子体育大学、東京女子体育大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、専修大学、東京電機大学、千葉工業大学、東邦大学、武蔵野大学、産業能率大学、順天堂大学、常葉大学、神奈川大学、東海大学、国際医療福祉大学、鎌倉女子大学、聖隷クリストファー大学、名城大学、京都芸術大学、近畿大学、龍谷大学、甲南大学 他多数
短期大学	国公立	静岡県立大学短期大学部、静岡県立工科大学短期大学部、静岡県立農林環境専門職大学短期大学部、浜松職業能力開発短期大学校
	私立	常葉大学短期大学部、日本大学短期大学部、小田原短期大学、名古屋文化短期大学 他多数
専門学校	看護・医療	沼津市立看護専門学校、静岡医療センター附属静岡看護学校、静岡県立看護専門学校、静岡市立看護専門学校、静岡市立清水看護専門学校、御殿場看護専門学校、昭和大学医学部看護専門学校、おだわら看護専門学校、静岡医療科学専門学校、静岡東都医療専門学校、富士リハビリテーション専門学校 他多数
	一般	横浜スイーツ&カフェ専門学校、静岡インターナショナルエアリゾート専門学校、静岡県美容専門学校、中央歯科衛生士調理製菓専門学校、静岡デザイン専門学校、沼津情報ビジネス専門学校、静岡県東部総合美容専門学校、大原公務員医療観光専門学校、北海道 eco 動物自然専門学校、専門学校ルネサンスパティアカデミー、東放学園専門学校 他多数
就職	公務員	静岡県警察(警察官)、静岡県警察(行政)、沼津市役所、裾野市役所、富士山南東消防組合、駿東伊豆消防組合、下田地区消防組合、箱根町消防本部、自衛隊
	一般企業	ワタキューセイメイ株式会社、FIC 栄新株式会社、夢和設備株式会社、株式会社ヤクルト本社富士裾野工場、芝浦機械株式会社沼津工場、日本郵便株式会社、株式会社ビッグ富士、株式会社牛若丸、株式会社西出、船丸、合同会社山久商会

川原 健太郎 (令和6年度卒業生)



私は市立沼津で6年間過ごしました。大学受験を終えて第一志望に合格し新たなステージでの挑戦が続く中、本当に市立沼津に入学してよかったと改めて感じています。大学では主に化学や水素エネルギーについて学んでいます。市立沼津の特徴の一つであるアクティブラーニング型授業では、内容と態度の目標を設定し、授業後に振り返りを行います。今後の社会で求められる、主体的に学ぶ力そして対話的に学びグループで成果を出す力も養うことができます。さらに市立沼津は多種多様な進路指導が特徴で、一對一の個別指導を全員が受けることができます。私も難関大補講や個別指導を行っていただき、面談や添削などの手厚いサポートを受けることができました。学年主任の先生の、受験を登山に例えた話はとても印象に残っています。夢や合格などを山頂に例えると、その山頂だけを見続けたくもなりますが、一歩先の足元、つまり「あすへのゆめ」を見つけること、そして自ら一歩一歩あゆむことが最も大切です。時には立ち止まって頂上を見上げたり、歩んできた道を見下ろしたりすることも必要になります。市立沼津は将来の夢やあすへのゆめなどの目標をつかむ機会や、振り返りの機会が多くあります。大学などではすべてを自分で調べ、自分から相談し、自分で決めるため、主体的に行動する力が必要となります。みなさんも登る山、そしてコースを決め、自らあゆむ力を市立沼津で培ってください。

部活動紹介

運動部

弓道部・剣道部・サッカー部・水泳部・体操部
卓球部・男子テニス部・女子テニス部
男子バスケットボール部・女子バスケットボール部
女子バレーボール部・野球部・陸上部・柔道部
女子サッカー同好会

文化部

英語部・演劇部・家庭部・吹奏楽部・書道部・バトン部
美術部・茶華道部・パソコン部

1年生は全全部活動に参加します。広いアリーナの体育館、柔道場、平成24年度に完成した宿泊施設（求道館）など環境にも恵まれ県大会や全国大会で活躍している部活も多数あります。



弓道部 3年 栗嶋 大空 (熱海市立熱海中学校出身)



市立沼津高校弓道部の一番の魅力は、中学生と高校生と一緒に練習できることです。年齢や学年に関係なく、みんなで教え合いながら練習しています。お互いにアドバイスし合う中で、自分でも気づけなかったことに気づけたり、的に中（あた）ったときの嬉しさを分かち合えたりするのは、中高一貫校ならではの良さだと思います。私は、高校から弓道を始めました。最初はわからないことばかりで、先輩や先生に基礎から教えてもらいました。思うように弓を引けず、悔しい思いをすることもありましたが、仲間の支えのおかげで、前向きに練習に取り組むことができました。わからないことは自分から積極的に先輩や仲間に質問し、技術や道具について自ら調べることで、少しずつ上達することができました。この経験を通して、仲間の大切さや、地道な努力を積み重ねることの価値に気づくことができました。

現在、私は弓道部の部長を務めています。チームの目標は全国大会出場です。その実現に向けて、「周りを見ること」を大切にしながら、どうすれば勝てるチームになるかを日々考え、チームをまとめています。仲間と一緒に一つの目標に向かって努力することは、何ものにも代えがたい貴重な経験です。私は、弓道部に入って「新たなこと」に挑戦したことで、日々多くの気づきを得られるようになりました。ぜひ、皆さんもこの学校で「新たなこと」に挑戦してみませんか。

令和6年度 部活動 大会結果（県大会以上）

運動部

部活名	大会名	大会結果
弓道部	静岡県高等学校総合体育大会	男子団体 出場 女子団体 出場 男子個人 2名出場 女子個人 6名出場
	静岡県高等学校新人大会	男子団体 出場 女子団体 8位入賞 男子個人 第4位 女子個人 3名出場 男子個人 8名出場
	第43回東海高等学校弓道選抜大会	男子個人 第2位
	第21回中日本高等学校弓道大会	女子団体 出場
	静岡県高等学校総合体育大会	女子体重別 第3位 女子体重別 2名出場 男子体重別 4名出場
	静岡県高等学校新人大会	男子体重別 3名出場
柔道部	全日本ジュニア柔道体重別選手権静岡県予選	女子体重別 第3位
	静岡県高等学校総合体育大会	男子400mメドレーリレー 出場 女子400mメドレーリレー・400mフリーリレー 出場 女子400m自由形・200m自由形 1名出場
	静岡県高等学校新人大会	男子200m平泳ぎ・100m平泳ぎ 1名出場 女子100m平泳ぎ 1名出場
水泳部	静岡県高等学校総合体育大会	女子個人 2名出場
	静岡県高等学校新人大会	女子個人 2名出場
体操部 (器械体操)	静岡県高等学校総合体育大会	女子個人 2名出場
	静岡県高等学校新人大会	女子個人 2名出場
体操部 (新体操)	静岡県高等学校総合体育大会	女子団体 出場
	静岡県高等学校新人大会	女子団体 第2位 女子個人 3名出場
	全国高等学校選抜大会	女子団体 出場
卓球部	静岡県高等学校総合体育大会	シングルス 1名出場
	国民体育大会卓球競技(少年の部)静岡県大会	シングルス 1名出場
	全日本卓球選手権大会ジュニアの部静岡県最終選考	シングルス 1名出場
	東海卓球選手権大会	シングルス 1名出場
	静岡県高等学校新人大会	シングルス 1名出場
男子テニス部	静岡県高等学校総合体育大会	ダブルス 1組出場
	静岡県高等学校新人大会	ダブルス 2組出場 団体 ベスト16
女子テニス部	静岡県高等学校総合体育大会	準優勝
	東海高等学校総合体育大会	ベスト8
女子バスケットボール部	全国高等学校バスケットボール選手権大会静岡県予選	第3位
	第78回国民スポーツ大会 SAGA2024	第3位(4名選出)
	静岡県高等学校総合体育大会	出場
女子バレーボール部	静岡県高等学校総合体育大会	出場
	静岡県高等学校新人大会	出場

部活名	大会名	大会結果
野球部	第71回春季東海地区高等学校野球静岡県大会	出場
	第106回全国高等学校野球選手権静岡県大会	3回戦
	第77回秋季東海地区高等学校野球静岡県大会	出場
	静岡県高等学校総合体育大会	男子400m 1名準決勝進出 女子100m 1名出場 女子200m・400m・400mH 1名準決勝進出 女子400m 2名出場 女子走高跳 1名出場 女子走幅跳・三段跳 1名出場 女子砲丸投・やり投 1名出場 女子4x100mR 1組出場 女子4x400mR 1組出場
陸上部	静岡県陸上競技競技選手権大会	女子400mH 第6位
	東海陸上競技選手権大会	女子400mH 1名出場
	静岡県高等学校総合体育大会	男子3000mSC 1名出場 男子走幅跳 1名出場 女子200m 第5位 女子400m 第3位 女子400mH 1名出場 女子走高跳・三段跳 1名出場 女子砲丸投 2名出場 女子4x100mR・4x400mR 1組出場
	静岡県高等学校新人大会	女子200m・400m 1名出場
	東海高等学校新人大会	女子200m・400m 1名出場

文化部

部活名	大会名	大会結果
吹奏楽 高校・中等部	第65回 静岡県吹奏楽コンクール高等学校の部	A部門 銀賞
	静岡県高等学校総合文化祭	優秀賞・審査員特別賞
	第58回 静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 高等学校の部	金賞 管弦七重奏／銀賞 フルート四重奏 銅賞 クラリネット八重奏
	中部日本個人・重奏コンテスト静岡県大会	(重奏の部)金賞 金管八重奏／銀賞 打楽器六重奏 (個人の部)金賞 フルート独奏／金賞 オーボエ独奏
	静岡県高等学校総合文化祭	個人の部 特選1名 個人の部 出品1名 団体の部 出品 地区選抜の部 奨励賞2名 地区選抜の部 出品2名
書道部	第48回全国高等学校総合文化祭	バレー／バントフライング部門 出場
	静岡県高等学校総合文化祭	優秀賞
	第50回バントフライング静岡県大会	金賞・最優秀賞
バトン部	第50回記念マーチングバンド・バントフライング東海大会	金賞
	第52回バントフライング全国大会	金賞
美術部	第48回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門	出場

クロスカリキュラム(教科横断)授業の実践

人生 100 年時代、AI が急速に発展し、時代は大きく変化しています。そんな時代に必要なことは、世の中の事柄を「正確に覚えているか」ではなく、「新しい情報を正しく得」、「価値・考えを創造する」ことであると考えます。本校では文理融合のアクティブ・ラーニング型探究授業を進め、教科教育においても文系・理系を超えた STEAM 教育 (科学 (Science), 技術 (Technology), 工学 (Engineering), 芸術 (Arts), 数学 (Mathematics)) を意識した授業実践に取り組んでいます。

クロスカリキュラム「地理総合×化学基礎×論理・表現Ⅱ」実践例

クロスカリキュラム (教科横断的学習) は、複数の教科を関連づけて学習する教育手法です。今回は地理総合、化学基礎、論理・表現Ⅱの3科目で、「世界の農業と食料問題—世界の食料問題はなぜ起こるのだろうか—」という内容のクロスカリキュラム授業を行いました。

今回の授業では、「農作物がたくさん採れる農業の実現は、我々を幸せにする」という考えに、どの程度賛成できるか?という問いを立て、地理的・化学的な見方や考え方を働かせて考え、問いに答えるために必要な情報を資料から取捨選択しながら読解することを通じて、問いに対して論理的に自分自身の考えを英語で表現しました。

このクロスカリキュラムでは、物事を多角的に考える力が養われたり、主体的な学びが促進されたりすることが期待されます。授業で使用するワークシートや教科書にある情報を取捨選択することで考える習慣を身につけています。また、グループワークをととして級友と協働することで、より深い学びにつなげています。



生徒の声

農作物がありすぎても少なすぎても問題がそれぞれ起こるため、難しい問題だと思った。一つの問いに対して多面的に考えたり、グループの意見を聞いたりして新しい発見が多くあった。フードロス問題など普段の生活からあまり意識していなかったが、これから家でできることをしていきたいと思った。

生徒の声

英語と化学、地理が結びつくことで難しく感じたが、いつもよりなぜそうなるのかを深く考えることができておもしろかった。班の人と協力しながらも、自分たち自身もそれぞれ考えて意見を出すということがしっかりできてよかった。

生徒の声

地理と化学と英語が合わさることで、考えるための材料が複数になるためより難しく感じた。しかし、普段と違って新鮮で楽しかった。今後に役立てられるように頑張りたい。

